

都研まで  
あと 73 日！

## 第 53 回 東京の学童保育研究集会

子どもの笑顔を真ん中に

～ つながりあって 共につくろう豊かな放課後 ～

実行委員会ニュース Vol.2



### 第 53 回東京の学童保育研究集会 プレ企画「父母会・連絡協議会を語ろう！」を開催します！

学童保育には、子ども・保護者・指導員それぞれが主体者として、子どもによりよい「生活の場」を保障するための取り組みを続けてきた歴史があります。しかし、保護者同士の結びつきが弱くなり、父母会や連絡協議会としての取り組みが厳しい状況に置かれています。

今回は、厳しいながらも創意工夫を凝らしてすすめられている父母会や連絡協議会の取り組みを交流することにより、父母会・連絡協議会の取り組みで大切にしたいことを改めて考えます。

都研プレ企画  
(交流会)「父母会・連絡協議会を語ろう」を開催！

4 月 20 日(日)  
10:00～12:00(予定)。  
オンラインにて！



### 記念講演講師は杉田真衣さん！

「子どもと共にいまを生きる」～一人ひとりの子どもが大切にされるために大人にできること～

家庭環境や年齢、発達段階のそれぞれが異なる子どもたち。そうした一人ひとりの子どもがかけがえのない存在として、大切にされるためには、セクシュアリティをはじめとして人々が生まれ持った様々な違いを認め、尊重する「多様性」の理解が求められます。一人ひとりの子どもの思いに気づくこと、受け止めることの大切さを学びます。

#### 〈講師紹介〉

1976 年生まれ。東京都立大学人文社会学部教員。専門は教育学（ジェンダー・セクシュアリティと教育、青年論）。著書に『高卒女性の 12 年—不安定な労働、ゆるやかなつながり—』（大月書店、2015 年）、共編著に『大人になる・社会をつくる—若者の貧困と学校・労働・家族』（明石書店、2020 年）、『市民性を育てる生徒指導・進路指導』（大学図書出版、2020 年）がある。レインボー金沢共同代表。

杉田真衣さんには「日本の学童ほいく」誌にも執筆していただいています。

- ・「『多様な性』を子どもと共に生きる」（2020 年 7 月号）
- ・「子どもと共にいまを生きる」（2021 年 4 月号～9 月号）
- ・「性の多様化を前提として子どもと生きる」（2023 年 12 月号）